

第1回全国中学生クロスカントリー選手権大会
千葉クロスカントリー大会 X-RUN CHIBA 2016
兼 世界大学クロスカントリー選手権代表選手選考競技会



競 技 注 意 事 項

1. この大会は2015年度 日本陸上競技連盟規則および大会申し合せ事項による。
2. ナンバーカードは、2枚配布する（X-RUN 各カテゴリーでは1人1枚）。RTタグの装着されているナンバーカードを胸部（前）に装着されていないものを背部（後）に確実に着ける。
3. RTタグは、フィニッシュ後すぐに回収テントに返却すること。
4. 中学生選手権の部あるいは世界大学クロカン選考レースから棄権する者は本選手権大会規定の「棄権届」(<http://www.jaaf.or.jp/pdf/kiken.pdf>) に必要事項を記入し、下記へFAXで届けること。
【棄権届送付先】千葉陸上競技協会 事務局 宛て 2月12日（金）まで（FAX：043-252-7314）
以降は大会当日、招集所に提出すること。
5. 招集所は、スタート地点後方におく。
6. 招集は、本人が受ける。招集に遅れた者は棄権とみなす。
7. 競技者のスタートおよび招集時間は、次のとおりである。

種 目	招 集	スタート
X-RUN ファミリー 1 km	8 : 40 ~ 8 : 50	9 : 00
X-RUN キッズ 1.5 km	8 : 55 ~ 9 : 05	9 : 15
X-RUN 4 km	9 : 30 ~ 9 : 40	9 : 50
X-RUN 8 km	10 : 10 ~ 10 : 20	10 : 30
中学生選手権の部 女子 3 km	11 : 40 ~ 12 : 00	12 : 10
中学生選手権の部 男子 3 km	12 : 30 ~ 12 : 50	13 : 00
世界大学XC選考レース 女子 6 km	13 : 20 ~ 13 : 30	13 : 40
世界大学XC選考レース 男子 12 km	13 : 55 ~ 14 : 05	14 : 15

※中学生選手権の部では進行方向に対してチームごとに縦にスタートする。

8. 競技者は、いかなる場合でも指定されたコース内（コースネットは左側が青、右側が白）を走る。
9. 競技運営上必要な場合、レースを中止させることがある。
10. 計測は自動応答計測システム（チップ）により計測する。
11. 中学生選手権の部 学校対抗戦の順位決定方法次の通りとする。
 - (1) 各中学校の上位3名の合計タイムで順位とし、少ないタイムを上位とする。
 - (2) 中学校上位3名の合計タイムが同タイムの場合、該当中学校の最上位走者の順位が上位の中学校を上位とする。

- (3) (2)で順位が決さない場合は該当中学校2位走者の順位が上位の中学校を上位とする。それでも決まらない場合は該当中学校3位走者の順位で決する。

1.2. ドーピングコントロールについて (※世界大学クロカン選考レースの部のみ該当)

- (1) **ドーピングコントロール:** 国際陸上競技連盟アンチ・ドーピング規則および規定、もしくは日本アンチ・ドーピング規程に基づいて行われる。尚、本大会の前もしくは後のドーピング検査では、尿又は血液（或いは両方）の採取が行われる。該当者は指示に従って検査を受けること。日本陸上競技連盟に登録していない競技者も同様に従うこと。競技会時、ドーピング検査の対象となった場合、顔写真付きの身分証明書が必要となる。顔写真のついた学生証、社員証、運転免許証、顔写真が鮮明なパスポートコピーなどを持参すること。
- (2) **TUE申請:** 禁止表国際基準で定められる禁止物質・禁止方法を病気の治療目的で使わざるを得ない競技者は“治療使用特例 (TUE)”の申請を行わなければならない。詳細については、日本陸上競技連盟医事委員会のホームページ (<http://www.jaaf.or.jp/medical/index.html>)、又は日本アンチ・ドーピング機構ホームページ (<http://www.playtruejapan.org/>)を確認すること。
- (3) **未成年競技者親権者からのドーピング検査に対する同意書の取得:** 2015年1月1日より、世界アンチ・ドーピング規程、国際基準、及び日本アンチ・ドーピング規程が改定され、未成年(20歳未満)競技者が競技会に参加する際、親権者からドーピング検査に関する同意書を取得する事が必要となる。
- ① 本大会に参加する未成年者は、同意書を熟読し、署名、捺印の上、同意書の原本を大会に持参し、携帯すること。同意書は<http://www.jaaf.or.jp/pdf/doisho.pdf>からダウンロード出来る。
 - ② 未成年競技者はドーピング検査に指名された時に、原本をドーピング検査室にてNFR(大会医事代表)に提出すること。提出は未成年時に1回のみで、同意書の提出後に再びドーピング検査に指名された場合は、すでに原本を提出済みである事をNFRに申し出ること。会場において、原本の提出がなくとも、検査は行われるが、検査後7日以内に日本陸連事務局に原本を提出すること。

1.3. 表彰は中学生選手権の部第1位から3位までにメダルと表彰状を第4位から8位まで表彰状を授与する。対抗戦の部は第1位から第3位まで表彰する。

X-RUN キッズ、4km、8kmは第1位から第3位まで表彰する。
入賞した競技者は、本部付近の表彰控室で待機すること。

1.4. X-RUNの部はスパイク使用禁止とする。

1.5. 記録証明証申請は、インフォメーションゾーンで受付ける。

1.6. 競技前・競技中に体調が悪いと感じたら、無理せず棄権するように心がけて下さい。

1.7. 競技会場での疾病・傷害等の応急処置は主催者にて行うが、以後の責任は負わない。